

かすみがうら市議会文教厚生委員会会議録

令和元年8月6日 午前11時34分 開議

出席委員

委員長	中根光男
副委員長	設楽健夫
委員	田谷文子
委員	櫻井繁行
委員	小倉博

欠席委員

なし

出席説明者

市民部長	山内美則
生活環境課長	廣原正則
生活環境課長補佐	中村基紀
生活環境課係長	萩原慎一

出席書記名

議会事務局 檜山宏美

議 事 日 程

令和元年8月6日（火曜日）午前11時34分 開 議

1. 開 会
2. 事 件
 - (1) 視察研修について
 - (2) その他
3. 閉 会

開 議 午前11時34分

○中根光男委員長

視察研修に引き続き、大変ご苦労さまでございます。

ただいまの出席委員は5名で、会議の定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

それでは、ただいまから文教厚生委員会を開きます。

それでは、書記を指名します。議会事務局、檜山係長を指名いたします。

本日の日程は、タブレット端末に掲載いたしました会議次第のとおりであります。

なお、本日の事件に関する資料につきましては、お手元のタブレット端末でごらんになれますので、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

それでは、早速、本日の日程事項をお願いします。

初めに、視察研修についてを議題といたします。

本日行われました視察研修につきまして、各委員からご感想等がございましたら、挙手の上、ご発言をお願いします。ございませんでしょうか。

設楽委員。

○設楽健夫委員

かすみがうら農場に対する研修の質問等の中でもあったと思いますけれども、特に浄化槽のところの窒素の基準値が県の窒素基準値 45ppm に対して 300ppm 前後という話があった。これは 10 倍以上あります。また、市の基準が 8 月 31 日付で 45ppm という話がありましたけれども、そういう基準値に対する今後の対応についても、市も県と話をしながら、ぜひ進めていく必要があります。

あともう一つは、浄化前の窒素は 3,000ppm 程度のところ、浄化することで 300ppm 程度になっているという数値が出ていますので、これについても、やはりかすみがうら農場とも話をしながら、今後対応を進めていただきたいと思います。

また、クレームスタートは、平成 30 年 6 月 20 日ですか。以降平成 30 年暮れまでに、南西方向で 1 回あった。あと、平成 31 年 4 月までの間ですか、南東方面にやはり、住民からのクレームが、かすみがうら農場のほうに届いているという内容もあります。けれども、この点についても、やはり対応をしっかりとってやっていただきたいと思います。

全体としては、120 万羽の施設に対して、今 90 万羽であと 30 万羽ふえていく。浄化槽等についても今の浄化槽等でそのまま対応していくという話もありましたので、この辺を含めて、今後、市民のためにも、やっぱり文教厚生委員会としても定期的に視察研修は行きたい。

あともう一つは、世界一のイセファームのためにもきちっとした対応をしていくことが必要かと思

いますので、よろしくお願ひします。

○中根光男委員長

設楽委員、これは要望でよろしいでしょうか。

それでは、よろしくお願ひいたします。

ほかにご意見やご感想等は、ございませんでしょうか。

櫻井委員。

○櫻井繁行委員

お疲れさまです。文教厚生委員会、配属されて初めて視察を行かせていただいて、もちろんかすみ
がうら農場も初めて入らせていただきました。そういう中で、僕の価値観の中では環境問題に配慮し
たというところで、従来の鶏舎よりは全てオートマチックになっているし、衛生面を考えても非常に
設備としてはすぐれているのかもしれませんが、やはり排水の水質基準がクリアしていない。300 p p
mというところは非常に懸念をるところだと思います。

質問の中でも、廣原課長から県の管理という言葉がありましたけれども、やはりそこは県と連携を
して、しっかりかすみがうら市の中に所在をしている工場でありますから、やはりそこはしっかり責
任感を持って、担当部署として臨んでいただきたいと思ひます。同じかすみがうら市内で、すごく近
いですから、月に1回ぐらひは定期的に訪問をして、状況を確認することが大事だと思ひます。

その辺はかすみがうら農場のほうとも信頼関係をしっかり持っていて、なるべく苦情がなく
品質のいいものをつくるということは、もちろん原理原則だと思ひますので、その辺をしっかりと
こなくやっていたきたいと思ひます。できれば浄化槽をしっかりと、7億円もかかるとはいえ、整
備をするぐらひの指導を、市として強い気持ちを持って行っていくことが必要だと思ひます。その
辺はしっかりとやっていたきたいと思ひます。

以上です。

○中根光男委員長

対応について、執行部側はよろしいでしょうか。

ほかにご意見やご感想等は、ございませんでしょうか。

設楽委員。

○設楽健夫委員

かすみがうら農場の関係になるけれども、今、櫻井委員から言っていたように、予算的な問
題もあるかもしれませんが、しっかりと対応して行っていただきたいと私も重ねてよろしくお
願ひします。

あともう一つ、イセファームの関連会社だと思ひますけれども、田伏地内に養豚場がありますね。
その臭気が激しくて、激しくというか、旧佐賀小学校の優先交渉者が、最終的に社長が訪問したと
きに臭気が漂って、その活用をさせていただきたいという話が頓挫していますね。そういうことも
含めて、やはりあの景観を活用していくという意味では、イセファームの子会社とはいえ、イセファ
ームは本社ですから、その対応についても同じく、やはり環境の対応を強くして行っていただきたい。
じゃないと、旧佐賀小学校のさまざまな施設として使っていく話が先に進んでいかない状況が発生し
ていきます。これは関連ということでよろしくお願ひします。

○中根光男委員長

市民部長 山内美則君。

○市民部長（山内美則君）

養豚場の話、私も聞きまして、優先交渉権者の会社がプレゼンをやったときもかなり地域の方々、好意的に迎えてくれまして、これはということで期待をかけていたところでした。けれども、我々が現地へ行ったときは、養豚場のにおいがしませんでした。その状況を見るときも何回も社長と会社の方も行ってありますが、全然そのにおいがしたときがなかったということで進めてきました。そういう話があって、社長が最終的に来たときにやっぱりにおいがしたということを知りまして、残念なことだと思っています。

やはり先ほど設楽委員がおっしゃられましたように、あの地域の活性化のために佐賀小学校の活用というのは慎重にしていかなければならないと思いますので、その上の養豚場のほうにもそういう対応をしっかりとるようにしていきたいと思っております。

○中根光男委員長

それでは、対応よろしく願いいたします。

ほかにご意見やご感想等は、ございませんでしょうか。

櫻井委員。

○櫻井繁行委員

今の部長の養豚場に対しての対応を促していくということでした。それでは、いつまでにどういう対応をして、どういう結果になったのかまで、しっかり報告をしていただけますか。

あともう一点、今回かすみがうら農場についても、現時点では、もちろん生活環境課もいろんな仕事があって大変だと思いますけれども、その管理とか見回り、定期的な巡回というのは行っている状況ですか。

○中根光男委員長

市民部長 山内美則君。

○市民部長（山内美則君）

定期的に年1回ということですが、時期は、7月末から9月上旬です。

周辺のおいにつきましては、周辺にいる市の職員ににおいがしたときに、1週間に1回報告を担当に入れてもらうような制度をつくっています。その結果というか、それは今のところは……

（発言する者あり）

○中根光男委員長

それでは、部長がきちっと整理して答弁をしてください。

〔「暫時休憩してください」と呼ぶ者あり〕

○中根光男委員長

暫時休憩します。

休 憩 午前11時44分

再 開 午前11時44分

○中根光男委員長

休憩前に引き続き会議を開きます。

どうでしょう。生活環境課長のほうがいいですか。

市民部長 山内美則君。

〔「係長のほうから」と呼ぶ者あり〕

○中根光男委員長

それでは、萩原係長のから説明願います。

生活環境課係長 萩原慎一君。

○生活環境課係長（萩原慎一君）

先ほどのイセファームの臭気の経過観察ですけれども、市内に住んでいる職員の協力を得て、1週間に1回、においましたときは担当宛てにメールで報告していただいています。

市の生活環境課としては、毎年逆西4区から逆西7区の区長の立ち合いのもと、8月下旬から9月上旬、抜き打ちで臭気測定を行っています。

○中根光男委員長

櫻井委員。

○櫻井繁行委員

職員は何人ぐらいが担当しているのですか。

○中根光男委員長

生活環境課係長 萩原慎一君。

○生活環境課係長（萩原慎一君）

今、20名ほどです。

○中根光男委員長

櫻井委員。

○櫻井繁行委員

多分、時期的とか風向きとかもあると思うけれども、その20人の中で、例えばこの時期が一番においがある、異常がある、また年間を通して、職員からのそういう今におうというような状況の報告が入っていないのか。その辺はどのようになっているのか教えていただけますか。

○中根光男委員長

生活環境課係長 萩原慎一君。

○生活環境課係長（萩原慎一君）

時期的には、冬場は下稲吉東小学校あたりに住んでいる職員の方から頻繁においがあるという報告は受けています。あと、夏場はごくたまに、稲吉南のほうとか神立駅前のほうからおいがあるという報告は受けていますけれども、頻繁には受けてはいない状況であります。

○中根光男委員長

櫻井委員。

○櫻井繁行委員

わかぐり運動公園の隣で、消防団が操法訓練をする場所があるけれども、あそこも時期によるかもしれないですが、夜ですけれども、すごく臭気が漂うときがありますよね。やっぱりその辺は繰り返してしまいますけれども、年に1回ではなく、ぜひ定期的に、最低月に1回ぐらいは市のほうでお願いしたいです。これからあと30万羽ふえてくるわけですから、その状況、また排水の水質の状況、臭気等のいろいろなものをしっかり確認してください。もちろん、これからふえてくるでしょうから、まだ12棟稼働してなく、マックスではないので、その辺もしっかり担当課として監視というか管理をしていただきたいと思いますので、よろしく願います。

○中根光男委員長

生活環境課係長 萩原慎一君。

○生活環境課係長（萩原慎一君）

かすみがうら農場とは昨年公害防止協定書を締結させていただいています。今後公害防止計画書を提出していただいた後に、臭気測定とか水質測定の回数も、今度公害防止細目協定書で定めていく予定なので、引き続き進めていきたいと思います。

○中根光男委員長

櫻井委員。

○櫻井繁行委員

その協定はいつ結ぶ予定ですか。

○中根光男委員長

生活環境課係長 萩原慎一君。

○生活環境課係長（萩原慎一君）

今現在、計画書がかすみがうら農場から上がってきていない状態で、それを今、催促している状態です。

○中根光男委員長

櫻井委員。

○櫻井繁行委員

だから、協定を結ぶ、結ばないではないです。そこはもちろん事務方としてしっかりやらなきゃいけないことです。ただそれがいつ結ぶかわからないといっても既にもう稼働はしているわけですから、協定を結んでからではなくて協定を結ぶ前から、逆にその管理をしっかりやっていく必要があると思います。もちろん協定は大事です。書面でしっかり残すことも大事ですけども、そのほかに月に1回ぐらい見に行くことは、必要不可欠だと思いますが、いかがですか。

○中根光男委員長

市民部長 山内美則君。

○市民部長（山内美則君）

委員おっしゃられるように、今後、早目早目に事業者と連携をとりながら、監視といいますか、調整も月1回、もしくはその準じた形で、従前よりも回数をふやして対応していきたいと思います。

○中根光男委員長

ほかにご意見やご感想等は、ございませんでしょうか。

設楽委員。

○設楽健夫委員

この件について今、20人の職員に臭気の発生報告を出していただいているということは、20地点の臭気観測点があるのと一緒ですね。あともう一つは、排水のほうもppmで測定しているわけですから、臭気もかすみがうら農場自身が観測しているものもあると思います。けれども、これは月単位で具体的な経過、エビデンスをしっかり残して、報告ができるようにしていただきたいと思います。これは住民にとっても、イセファームにとっても必要なことだと思いますから、そのエビデンスをしっかり残していくということをお願いしたいと思います。

○中根光男委員長

市民部長 山内美則君。

○市民部長（山内美則君）

はい、わかりました。結果を残せるようにしていきたいと思います。

○中根光男委員長

ほかにご意見やご感想等は、ございませんでしょうか。

小倉委員。

○小倉 博委員

今、かすみがうら農場の話で臭気と排水の問題が出ましたけれども、生活環境課にそのほかの苦情、においと水質の問題で、質問とかクレーム等は来ていない状況ですか。

○中根光男委員長

生活環境課長 廣原正則君。

○生活環境課長（廣原正則君）

現在のところは、かすみがうら農場、つくばファーム、また先ほどおっしゃられた田伏の養豚場のところで何件かはありますが、そのほかのところについては、現在のところはない状況となっております。

○中根光男委員長

ほかにも、ございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○中根光男委員長

それでは、ほかにご感想やご意見がありましたら、サイボウズガルーンにて送付しております視察研修報告書を8月9日金曜日までに議会事務局へご提出くださいますようお願いいたします。

それでは、本件を終結いたします。

これで、執行部の皆様には退席をお願いいたします。

暫時休憩します。

休 憩 午前11時52分

再 開 午前11時53分

○中根光男委員長

会議を再開いたします。

以上で、本日の日程事項は、全て終了いたしました。そのほか、委員の皆様から何かございませんでしょうか。

櫻井委員。

○櫻井繁行委員

以前、委員長と会議の中ではなかったかもしれませんが、文教厚生委員会としての視察研修です。総務委員会は行かれていると思う。もちろん先方の予定もあると思いますので、ぜひ日程、もちろん内容の辺を煮詰められればと思いますが。

○中根光男委員長

実はできれば10月ごろと予定はしているのですが、やはり正副委員長で決めるのも何だから、皆様からある程度テーマを絞っていただいて、あと、そのテーマに沿って事務局で相手方の受け入れはどうかということもございます。一応、おおよその大枠の予定は10月上旬ごろになります。

だから、きょうはテーマをある程度皆さんから提案していただいて、私と副委員長で決めるのも申しわけないので。

〔「暫時休憩よろしいですか」と呼ぶ者あり〕

○中根光男委員長

暫時休憩いたします。

休 憩 午前 11時55分

再 開 午前 11時58分

○中根光男委員長

それでは、会議を再開いたします。

ただいまのご意見、ご要望等をもとに視察研修の候補地を調整させていただきます。

また、交通機関等の手配の関係上、日程が前後する場合がありますので、ご承知おき願います。

なお、詳細が決定され次第、ご報告させていただきますので、よろしく願いいたします。

以上で、本件を終結いたします。

そのほか、皆さんから何かございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○中根光男委員長

それでは、ないようですので、以上で文教厚生委員会を散会いたします。

大変にご苦労さまでした。

散 会 午後 0時00分

かすみがうら市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

文教厚生委員会委員長 中 根 光 男